

仕様書

1 会議室（計27室）

※ 各会議の前の清掃，議長席，演台，通訳ブース及び参加者席に毎日ミネラルウォーターとコップが提供されること。

(1) 特大規模（計3室）

用途	規模	条件等	必要数
プレナリ ーホール	1,800名 以上	<p><議長席>（ステージ上）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9名がけの議長机，椅子9，マイク9，議長机後方に9名分のアドバイザー席 ・立演台，マイク，首脳用椅子 ・モニター3台，スピーチ制限時計1つ ・人数分のヘッドセット，8チャンネル赤外線レシーバー <p><代表団席></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国連形式（マイク200，テーブル200（各テーブル2名），同テーブルの後ろにアドバイザー席400の計800席）及び劇場形式（最低1,000席） ・開会式及び閉会式用のVIP席 ・人数分の椅子，ヘッドセット，8チャンネル赤外線レシーバー <p><次の発言者席></p> <ul style="list-style-type: none"> ・議長席の傍らに机1，椅子2 <p><作業スペース></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国連事務局職員用（8名分のテーブル，椅子） ・プレス対応職員用（4名分のテーブル，椅子） ・案内係用（8名分のテーブル，椅子） ・儀典職員用（4名分のテーブル，椅子） ・人数分のヘッドセット，赤外線レシーバー等 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国連公用6言語に日本語及び発話者の原語を加えた8言語に切り替え可能な相互同時通訳設備 ※ 同時通訳システムの仕様は今後国連が指定する（以下，同じ）。 ・議長席の後方に大きなスクリーン ・メディア用プラットフォーム ・議事放映用の放送・音響機器等 ※ オープニングセッションに参加者が入りきらない場合には，委員 	1

		会用会議室で映像を見られること。	
委員会用 会議室	500名程 度	<p><議長席> (ステージ上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7名がけの議長机, 椅子7, マイク7, 議長机後方に7名分のアドバイザー席 ・モニター2台 ・人数分のヘッドセット, 8チャンネル赤外線レーザー <p><代表団席></p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイク150, 机150, 同機の後ろにアドバイザー席150の計300席及び劇場形式で200席程度 ・人数分の椅子, ヘッドセット, 8チャンネル赤外線レーザー <p><作業スペース></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国連事務局職員用 (4名分のテーブル, 椅子) ・プレス対応職員用 (4名分のテーブル, 椅子) ・案内係用 (4名分のテーブル, 椅子) ・人数分のヘッドセット, 赤外線レーザー等 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国連公用6言語に日本語及び発話者の原語を加えた8言語に切り替え可能な相互同時通訳設備 ・議長席の後方に大きなスクリーン ・メディア用プラットフォーム ・議事放映用の放送・音響機器等 	2

(2) 大規模 (計5室)

用途	規模	条件等	必要数
サイドイ ベント用 会議室	250名程 度	<p><議長席></p> <ul style="list-style-type: none"> ・7名がけの議長机, 椅子7, マイク7, 議長机後方に7名分のアドバイザー席 ・パソコン1台, モニター2台 ・人数分のヘッドセット, 8チャンネル赤外線レーザー <p><参加者席></p> <ul style="list-style-type: none"> ・劇場形式 ・人数分の椅子, ヘッドセット, 8チャンネル赤外線レーザー <p><作業スペース></p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員用 (2名分のテーブル, 椅子) ・人数分のヘッドセット, 赤外線レーザー等 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国連公用4言語に日本語及び発話者の原語を加えた6言語に切り替え可能な相互同時通訳設備 	2

		<ul style="list-style-type: none"> ・議長席の後方に大きなスクリーン ・議事放映用の放送・音響機器等 	
ドラフティンググループ用会議室	150名程度	<p><議長席></p> <ul style="list-style-type: none"> ・5名がけの議長机, 椅子5, マイク5, 議長机後方に5名分のアドバイザー席 ・パソコン1台, モニター2台 ・人数分の椅子, ヘッドセット, 8チャンネル赤外線レーザー <p><代表団席></p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラスルーム形式 ・人数分のテーブル, 椅子, ヘッドセット, 8チャンネル赤外線レーザー, テーブル数のマイク <p><作業スペース></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国連職員用(2名分のテーブル, 椅子) ・人数分のヘッドセット, 赤外線レーザー等 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国連公用6言語に日本語及び発話者の原語を加えた8言語に切り替え可能な相互同時通訳設備 ・議長席の後方に大きなスクリーン ・議事放映用の放送・音響機器等 	1
プレスブリーフィング用会議室	100名程度	<p><議長席></p> <ul style="list-style-type: none"> ・5名がけの議長机, 椅子5, マイク5, 議長机後方に5名分のアドバイザー席 ・パソコン1台, モニター2台 ・人数分のヘッドセット, 8チャンネル赤外線レーザー ・国連旗のための掲揚ポール1つ ・コンGRESロゴの入った背景幕1つ <p><参加者席></p> <ul style="list-style-type: none"> ・劇場形式 ・人数分の椅子, ヘッドセット, 8チャンネル赤外線レーザー <p><作業スペース></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国連職員用(4名分のテーブル, 椅子) ・人数分のヘッドセット, 赤外線レーザー等 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国連公用3言語に日本語及び発話者の原語を加えた5言語に切り替え可能な相互同時通訳設備 ・議長席の後方に大きなスクリーン ・メディア用プラットフォーム 	1

		・議事放映用の放送・音響機器等	
地域グループ用会議室	100名程度	<議長席> ・5名がけの議長机, 椅子5, マイク5, 議長机後方に5名分のアドバイザー席 ・パソコン1台, モニター2台 <代表団席> ・クラスルーム形式 ・人数分のテーブル, 椅子, テーブル数のマイク <その他> ・議長席の後方に大きなスクリーン ・議事放映用の放送・音響機器等	1

(3) 中規模 (計8室)

用途	規模	条件等	必要数
サイドイベント用会議室	75名程度	<議長席> ・7名がけの議長机と椅子7, マイク7 ・人数分のヘッドセット, 8チャンネル赤外線レシーバー ・パソコン1台, モニター2台 <参加者席> ・クラスルーム形式 ・人数分のテーブル, 椅子, ヘッドセット, 8チャンネル赤外線レシーバー, テーブル数のマイク <作業スペース> ・国連職員用(2名分のテーブル, 椅子) ・人数分のヘッドセット, 赤外線レシーバー等 <その他> ・国連公用4言語に日本語及び発話者の原語を加えた6言語に切り替え可能な相互同時通訳設備 ・議長席の後方に大きなスクリーン ・議事放映用の放送・音響機器等	2
サイドイベント用会議室	75名程度	<議長席> ・7名がけの議長机と椅子7, マイク7 ・人数分のヘッドセット, 8チャンネル赤外線レシーバー ・パソコン1台, モニター1台 <参加者席> ・U字形式 ・人数分のテーブル, 椅子, ヘッドセット, 8チャンネル赤外線レシーバー, テーブル数のマイク	2

		<p><作業スペース></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国連職員用（2名分のテーブル，椅子） ・人数分のヘッドセット，赤外線レシーバー等 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国連公用4言語に日本語及び発話者の原語を加えた6言語に切り替え可能な相互同時通訳設備 ・スクリーン3台 ・議事放映用の放送・音響機器等 	
サイドイベント用会議室	50名程度	<p><議長席></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1名分の議長机，椅子，マイク，ヘッドセット，8チャンネル赤外線レシーバー ・パソコン1台，モニター1台 <p><参加者席></p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラスルーム形式 ・人数分のテーブル，椅子，ヘッドセット，8チャンネル赤外線レシーバー，パソコン <p><作業スペース></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国連職員用（2名分のテーブル，椅子） ・人数分のヘッドセット，赤外線レシーバー等 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国連公用4言語に日本語及び発話者の原語を加えた6言語に切り替え可能な相互同時通訳設備 ・大きなスクリーン1台 ・議事放映用の放送・音響機器等 	1
地域グループ用会議室	60名程度	<p><議長席></p> <ul style="list-style-type: none"> ・5名がけの議長机と椅子5，マイク5，議長机後方に5名分のアドバイザー席 ・パソコン1台，モニター1台 <p><代表団席></p> <ul style="list-style-type: none"> ・U字形式 ・人数分のテーブル，椅子，テーブル数のマイク <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きなスクリーン1台 ・議事放映用の放送・音響機器等 	1

地域グループ用会議室	50名程度	<議長席> (なし) <代表団席> ・口の字形式 ・人数分のテーブル, 椅子 <その他> ・大きなスクリーン1台 ・議事放映用の放送・音響機器等	2
------------	-------	---	---

(4) 小規模 (計11室)

用途	規模	条件等	必要数
サイドイベント用会議室	40名程度	<議長席> (なし) <参加者席> ・口の字形式, マイク ・人数分のテーブル, 椅子, ヘッドセット, 8チャンネル赤外線レシーバー <作業スペース> ・国連職員用 (2名分のテーブル, 椅子) ・人数分のヘッドセット, 赤外線レシーバー等 <その他> ・国連公用4言語に日本語及び発話者の原語を加えた6言語に切り替え可能な相互同時通訳設備 ・スクリーン4台, パソコン1台 ・議事放映用の放送・音響機器等	1
ミーティング用会議室	40名程度	<参加者席> ・口の字形式 ・人数分のテーブル, 椅子	2
バイ会談用会議室	12名程度	<参加者席> ・口の字形式 ・人数分のテーブル, 椅子	8

2 展示エリア用のホール (1箇所)

※ 2,000㎡以上

※ テーブル, 椅子, コンセントを備える展示ブースを100以上設置できること (仕様の詳細はサイドイベントのコーディネーターから提供される)

3 ワーキングエリアとラウンジ

※ 各エリア等に必要な設備・機材等については、今後国連が指定する。

用 途	必要数
登録エリア（カウンター3つ，管理者用スペース）	1
イベント保安コーディネーター室	1
国連セキュリティーオペレーションセンターとフロントデスク	1
国連セキュリティー更衣室（運転手控室）	1
VIP 待合部屋	1
文書コピーエリア	1
文書保管エリア	1
文書配布エリア（A4 サイズ収容可能な郵便箱 300 個を設置できること）	1
代表団用ラウンジ（30 名程度収容可能であること，パソコンを30台設置できること）	1
インフォメーションデスク	1
NGO ラウンジ（50 名程度収容可能であること）	1
通訳用ラウンジ（40 名程度収容可能であること）	1
ナレッジセンター（40 名程度収容可能であること）	1
メディアセンター（50 名程度収容可能であること）	2
インタビュールーム	1
UNTV 編集室	1
ラジオスタジオ	1
UNTV 中央制作室	1
ウェブキャスト部屋	1
UNTV 部屋	1
UN ラジオ部屋	1
新聞記者部屋	1
日本メディアセンター	1
日本メディアスタジオ	1

4 オフィス

※ ミネラルウォーターとコップが提供されること。

※ コンピューター，プリンター，コピー機のために十分なコンセントを備え，鍵付のキャビネットを有すること。

※ オフィスエリアは深夜及び早朝にも使用可能であること。

用 途	必要数
国連事務総長オフィス（5～10 名収容可能であること）	7 程度
kongressの事務総長オフィス（5～10 名収容可能であること）	7 程度
kongress事務局長と担当官のためのオフィス（5～10 名収容可能であること）	9 程度

कांग्रेस事務局オフィス（5～10名収容可能であること）	7程度
サブ担当調整官用のオフィス（5～10名収容可能であること）	4程度
運営局（10～20名収容可能であること）	12程度
国連情報サービス（5～10名収容可能であること）	6程度
日本政府の実行委員会オフィス（150名程度収容可能なスペース1つ、その他は10～30名収容可能であること）	10程度

5 機器等

※ 提供、設置、良い作動状態の維持を行うこと（速やかな対応サービス、スペア部品およびメンテナンスキットの提供含む）。

※ 仕様等の詳細は今後国連が指定する。

- 事務局用パソコン
- LAN/WAN
- CCTV 及び／又は日々の会議プログラムのための大画面モニター
- ビジュアルプレゼンテーションのための機器及び道具
- コピー機
- 複製及び配布のための設備
- セキュリティー関連設備
- コミュニケーション機器
- ID カード作成機器
- 通信回線
- 事務用品
- その他の設備

6 サービス

種 別	項 目
商業ベースのサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ カフェテリアとレストラン ・ 代表団用ラウンジ ・ スナックサービス付バー（要すれば夜遅くまで営業できるもの） ・ 郵便、電話、テレコミュニケーション、FAX サービス ・ 両替所及び ATM ・ 旅行代理店（レンタカーサービスを含む） ・ ニューススタンド（主要な外国紙やジャーナルを扱う） ・ インターネット、コピー機、FAX など（有料）のあるビジネスセンター ・ 写真販売用の写真ブース
非商業ベースのサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療サービス（全ての者に対して無料で提供） ・ 礼拝部屋